



西の風

Vol. 11

平成30年2月4日発行

二宮町立二宮西中学校 学校便り

発行者 松本雅志

例年になく寒い日々が続き、インフルエンザも全国的に大流行している厳しい冬となっています。近隣の市町村では学級閉鎖・学年閉鎖の話も聞かれますが、幸い本校では学級閉鎖に至るような状況は今のところ見られません。しかし、2月には3年生の私立高校受験、公立高校共通選抜と大事な入試が控えています。このまま、インフルエンザ等が広がらずに、全員が無事に試験に臨むことができるようにと祈っています。

◎3学年とも頑張りました。

1月29日(月)は、それぞれの学年にとって、重要な日となりました。3年生は公立高校共通選抜の出願日となり、多くの生徒が自分の志望校に出向きました。2月14日(水)はいよいよ学力検査等が行われます。実力を十分に発揮することができるように健康に気を付けて、頑張ってもらいたいと思います。

2年生は、鎌倉自主見学に出かけました。天候にも恵まれ、それぞれの班が自分たちで考えた自主見学の計画に沿って行動しました。鎌倉は歴史の授業で歴史上最初の武家政権ができた地として学びますが、生徒たちは多くの寺社や観光地を訪れ、その一端を感じることができたのではないのでしょうか。

高德院の大仏の巨大な姿や、長谷観音の荘厳さ、鶴岡八幡宮の由緒あるたたずまいなど、一人一人が自分なりの感性を働かせ感じ取ったことと思います。

1年生は、自分の住んでいる地域の地域調査を行いました。いつも見慣れている場所も、改めて調べてみることで、新たな発見があったようです。特に、今後予想される大規模災害への備えとして、地域の危険箇所や海拔の表示、消火器など、地域で見つけたものを班でまとめて発表をする予定です。

それぞれの学年が、それぞれの活動で得たものを自分の力として身に付け、進学・進級した後の生活に生かしてほしいと思います。

鎌倉自主見学の様子



◎「書道」を題材にスピーチをしよう!

3学期になって、2年生の教室前の廊下に生徒たちが描いた「書道」の作品が掲示されています。これは国語の時間に「書道」で書いた文字を題材に、自分の思った事、自分の信念や今年の目標、日頃から感じていることなど様々なことを取り上げ、1分から1分30秒の間でスピーチをするという授業で使われたものです。これを見ていると一人一人の考え方や個性が良く分かり、本当に楽しい気持ちになります。「文武両道」や「信念」「道」と言った教訓的なものから、「行動」「和」「真面目」と言った生活から感じられるもの、また「鮭」「空」「腰」「果物」など字を見ただけではちょっとわからないユニークなものまでいろいろありました。それぞれが楽しいスピーチとなって、発表されたのだと思います。これからの時代は、「表現力」が求められる時代です。このような授業が表現力を伸ばしていくのでしょうか。

